

平成27年度 指定管理者施設管理評価シート

部	福祉部	課	高齢福祉課
---	-----	---	-------

施設名称	〔15〕 東京都台東区立特別養護老人ホーム谷中					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	指定期間	H27.4.1 ~ H32.3.31			
<b>1. 指定管理者の概要</b>						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	特別養護老人ホーム浅草・特別養護老人ホーム千束・特別養護老人ホーム三ノ輪					
(3)経営状況	(26年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,824,133,063円,歳出2,782,383,774円,収支差額41,749,289円					
<b>2. 施設の概要</b>						
(1)所在地	台東区谷中2-17-20					
(2)設置目的	居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をを行い、高齢者の福祉の向上を図る。					
(3)利用者	常時介護が必要で、自宅での介護が困難な要介護者					
(4)開館日・時間	通年、24時間					
(5)規模	延べ床面積 2,794.36㎡のうち2,351.4㎡ 鉄筋コンクリート造 地上3階地下1階 居室、食堂、浴室(機械浴、一般)、静養室、ボランティア室、談話室など					
(6)人員体制	28名 内訳...施設長(1)、事務員(1)、相談員(2)、介護職員(常勤18、非常勤2)、看護職員(3)、栄養士(1)					
<b>3. 事業(サービス提供)の概要</b>						
(1)委託事業	入所者の健康管理、機能訓練、生活介助{食事、介護(排泄・入浴援助)}、地域ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。併設事業として短期入所生活介護の運営。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓等。					
(2)自主事業	自主事業は行っていない。					
<b>4. 予算決算の推移</b>						
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算	委託料	58,218,755	44,055,200	44,232,650	39,514,000	41,455,000
	利用料金収入	230,881,000	236,300,000	240,731,000	239,976,000	239,999,000
	その他収入	14,289,245	11,679,800	6,652,350	10,543,000	6,455,000
	管理経費	303,389,000	292,035,000	291,616,000	290,033,000	287,909,000
決算	委託料	58,215,269	44,038,400	44,204,930	39,514,000	41,449,000
	利用料金収入	236,978,990	232,781,238	234,093,507	233,309,618	233,091,857
	その他収入	12,396,966	10,555,999	16,832,181	6,352,694	6,455,141
	管理経費	282,252,026	266,465,409	270,621,176	270,463,449	275,870,437
	収支	25,339,199	20,910,228	24,509,442	8,712,863	5,125,561
<b>5. 施設の稼働状況等(活動指標)</b>						
指標名称	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	
入所定員(ショートステイ含む)	人	56	56	56	56	
<b>6. 成果指標</b>						
指標名称	単位	目標値(28年度)	24年度	25年度	26年度	
利用率(特養+ショート)	%	休館中	95.0	97.9	97.5	
利用者数(特養+ショート)	人	休館中	19,775	20,009	19,925	

7. 平成26年度評価結果に対する現在までの取組み

家族の面会の制限を設けないことや、ショートステイの空席状況をホームページに掲載することにより、利便性の向上を図っている。また、祭、夜警、もちつき等地域活動を町会と共に行い、地域に開かれた運営を行っている。

8. 評価項目  
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。  
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。  
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [2]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [2]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.2]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [3]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数等の目標達成 [2]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価  
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	入居者の個性や希望を重視したケアや利用者へのきめ細かな対応によりサービス水準の向上に努めている。また、毎月防災訓練を実施し、災害応援協力協定は近隣三町会と締結するなど危機管理を徹底している。
(2)施設の維持管理	A	業者への委託および職員による日常の点検、清掃、整備により、適切に管理されている。
(3)利用者の満足度	S	利用者家族からの満足度は高く、満足度調査以外にも年3回家族懇談会を開催し、直接要望を聞く機会を設けている。また、家族の面会については、時間の制限を設けないなど、利便性の向上を図っている。
(4)収入支出	A	収支計画は達成されており、適正な予算管理及び執行がなされている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

<b>妥当</b>	サービス向上や利用者およびその家族の利便性向上を図る取組みが様々なされており、満足度も高い。全体として適切な運営がなされている。
-----------	--

11. 平成27年度評価結果に対する今後の対応

平成28年度実施予定の改修工事に伴い、平成27年度以降は入所制限による利用者数の減少を見込んでいるが、今後も利用者へのきめ細やかなケアを継続していき、より一層利用者が快適に過ごせるような環境づくりに努めていく。